

全鉄連流通動態調査結果表平成20年9月分

(20.10.22)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		8月実績	前月比%	9月実績	前月比%	9月実績	前月比%	9月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	30,906	97.4	76,098	113.6	77,270	113.9	29,734	96.2	
	大 阪	12,649	102.6	26,250	109.6	25,743	109.0	13,156	104.0	
	愛 知	10,384	115.5	4,839	77.2	5,237	107.4	9,986	96.2	
	計	53,939	101.7	107,187	110.3	108,250	112.4	52,876	98.0	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	28,772	104.0	10,537	101.4	11,281	121.6	28,028	97.4
		大 阪	15,450	105.5	11,901	121.3	9,669	107.4	17,682	114.4
		愛 知	13,769	95.1	6,762	108.2	7,215	103.7	13,316	96.7
		計	57,991	102.1	29,200	110.4	28,165	111.6	59,026	101.8
	溝 形 鋼	東 京	15,626	100.9	6,665	93.8	7,794	112.0	14,497	92.8
		大 阪	12,310	110.2	7,992	97.2	8,025	113.3	12,277	99.7
		愛 知	7,888	101.3	4,523	98.2	4,872	108.2	7,539	95.6
		計	35,824	104.0	19,180	96.2	20,691	111.5	34,313	95.8
	H 形 鋼	東 京	35,702	98.0	22,621	113.5	22,484	108.9	35,839	100.4
		大 阪	47,003	111.7	40,468	99.7	35,526	99.6	51,945	110.5
		愛 知	20,060	94.2	15,999	114.5	15,665	103.1	20,394	101.7
		計	102,765	103.0	79,088	106.2	73,675	103.0	108,178	105.3
合 計		196,580	102.9	127,468	105.4	122,531	106.3	201,517	102.5	
コ ラ ム	東 京	9,620	90.8	4,724	151.0	4,722	115.3	9,622	100.0	
	大 阪	11,901	107.3	4,061	93.5	3,581	101.4	12,381	104.0	
	愛 知	5,959	107.6	4,166	129.2	3,804	135.7	6,321	106.1	
	計	27,480	101.1	12,951	121.1	12,107	116.0	28,324	103.1	
軽 量 C 形 鋼	東 京	5,624	97.4	2,329	92.9	2,768	104.1	5,185	92.2	
	大 阪	4,088	99.6	2,077	100.7	2,235	107.5	3,930	96.1	
	愛 知	3,358	99.6	926	93.1	1,226	121.6	3,058	91.1	
	計	13,070	98.6	5,332	95.8	6,229	108.4	12,173	93.1	
総 計		291,069	102.3	252,938	107.9	249,117	109.3	294,890	101.3	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 39、大阪 28、愛知 15、合計 82社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しを提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。